

広報 やまと

1
平成2年 月号
No.415 毎月15日発行

●発行／八郷町役場 ●所在地／茨城県新治郡八郷町柿岡2009の3 〒315-01 ●編集／広報課 ☎02994(3)1111 内線116番



新春を彩る“洋ランフェア”

このほど、フラワーパークで“洋ランフェア”が開かれ、毎日多くの入園者でぎわった。展示されたのは、洋ランの女王カトレアをはじめ、パンダ、胡蝶蘭、シンビジュウム、デンドロビウムなど約300点。赤、白、黄、紫とみごとな花に入園者は、しばしうつとり。

同パーク（☎②4111）では、今年も多彩な催しを計画しており、2月4日からは“春の草花まつり”が開かれます。

◇町の人口（1月1日現在） 男14,640人 女15,009人 計29,649人（前月比+19） 世帯数6,975世帯（前月比+4）

主な内容

- 新春放談“八郷町の農業を考える”……………2～6P
- 社教のひろば、わがやのアイドル……………8～9P
- みんなの広場「文芸・クイズほか」……………10～11P
- まちの話題・できごと……………12～13P
- ようこそ八郷の仲間、園芸教室……………14P

農家も土曜日を休日に せがれの結婚は25歳で

農業が基盤である八郷町。しかし、農産物の自由化など農業を取り巻く情勢は大変厳しい。こうした中で、夢のある農家経営を求め力強く取り組んでいる若者が、八郷町でも各地区に育ち始めた。輝かしい一九九〇年の新春を迎えて、農業に取り組む六人の皆さんに、町長と「明日の農業」について語ってもらつた。

農家の一番の悩みは 後継者の嫁さん不足

町長 明けましておめでとうございます。一九九〇年という新たな年を迎え、本日は皆さんに「厳しい農業情勢の中で、八郷町の農業はこれからどうしたらよいか」というようなことをお伺いしたいと思います。

皆さん、すでに農業についても十分研究され、専業農家として立派に經營しておられる方ばかりですので、きちんとお聞かせ願いたいと思います。

司会 それでは早速ご意見をお伺いしたいと思いますが、まず皆さんの今かかえている問題などをお伺いし、話しを進めたいと思います。

池田 私は酪農に取り組んでおりますが、やはり酪農は大量のふん尿を出すものですから、最近はこのにおいや処理が大きな問題になつてきました。昔だったら、農村のにおいとして許されたのですが、最近は住民の意識もだいぶ変わりまして、あちこちでトラブルとなっています。

要望としては、空いている農地の確保といいますか、これはもう個人的な関係では限界にきているのですから



●新春放談“八郷町の農業を考える”

これを町の農業委員会とか農協が中心になって、なるべく安い賃借料で酪農家などにあつせんする。そうした事業にもっと積極的に取り組んでもらえたらなと思っています。

田中 私はいちご作りに取り組んでいますが、一番の悩みは、後継者の嫁さんがないかないという問題です。

いちごにつきましては、八郷町の場合、とても大手産地とは比較になりませんので、もう少し栽培農家を増やして、大産地に競争できるような販売をして行きたいと考えています。

また、いちごは設備が大変だということであまり取り組む方が少ないのですが、簡単に作れるんだということをもつと町でPRしてほしいと考えています。

バラ栽培も仲間が増えて 今では本県一の生産地に

鶴井 うちでもいちごを作っている

のですが、私の場合には、昨年の十一月に水戸から嫁いで来たのであまり知らないのですが、消費者に喜こばれるよ

うな良いいちごを作りたいと思います。司会 田中さんから嫁不足という話しも出たんですが、農家に嫁に来て感じたことがあります……。

鶴井 実家は商売をやっていたものでしたから、父と母はいつも一緒に働いていたんです。で、私も一緒に仕事が出来るっていう魅力を求めて來たわけ

なんです。

真原 私は施設きゅうりをやっているのですが、六十二年から生協との取

り引きが始まりましてやっているわけなんんですけど、やはり基本は土ということで、いま土作りが問題になっています。

また、畜産農家では、捨て場に困っているんですけど、私たちは使いやす



真原 栄さん

いそしたた・肥が手に入らないということで、その辺何とか行政で畜産農家との間に入つてもらえたならなと思つています。

神生 うちの経営は、切りバラの専業で九月から七月まで年間を通して出荷しています。切バラも始まつた頃は町で一人しかいなかつたのですが、その後仲間も増え、今では四人になつて栽培面積も二三、〇〇〇m²と県内で第一位になりました。ですが、花はまる

つきの自由化品目ですので、経営的には大変厳しいものがあります。しかし、これも市場ではかなり品質的に格差があるのですから、いいものだけ

たちの課題です。

町の農業後継者も ミス牛乳を射とめた

司会 皆さんからひと通りお聞きしましたが、どうですか町長。

町長 配偶者の問題が出ましたが、確かに八郷町では多いですね。四十五

りがちでしたが、これからはそういうことじゃなく、利子補給などでいくらかでも低利で資金を調達できるようやる気のある人にやりやすい環境を提供していくことが必要なんじやないかと思います。

広沢 うちでは、昨年まで2町6反歩ばかり葉たばこをやっていたんですが、たばこも民営化になって、先行き買入れ価格も上がる見込みもないで、相談して春から生協取引のレタスを作り始めました。ために一町歩ばかりに労力がいることもないので、切り替えてよかつたかなと思っています。

で、すけれども、生協さんは毎年取引数量の契約をするんですが、今年みたいに豊作で市場価格が下がりますと、やはり生協さんの引き取る量が少なくなってしまうんです。私たちは、市場が高くなつても同じ金額で売つている

わけですから、その辺を消費者の皆さんがきちんと話し合つて、最初の契約通りに私たちが安定した出荷が出来るようにしてほしいというのが、今の私たちの課題です。

●出席者のプロフィール (敬称略)

- 池田桂一 大字瓦谷・37歳。〈経営内容〉水稻70a、搾乳牛80頭、育成牛35頭。
- 神生賢一 大字吉生・36歳。〈経営内容〉水稻20a、切りバラ(施設4620m²) 年間を通じ約50万本を出荷。
- 田中芳 大字小屋・40歳。〈経営内容〉水稻90a、施設いちご1700m²。
- 真原栄 大字真家・37歳。〈経営内容〉水稻60a、施設きゅうり2000m²、露地野

- 菜(きやべつ・じゃがいも他) 20a。大字東成井・28歳。〈経営内容〉水稻50a、施設いちご2000m²。
- 鶴井靖子 大字瓦谷・31歳。〈経営内容〉水稻90a、繁殖豚10頭、野菜(レタス200a春秋2回、こまつ菜20a他)、昨年ぶどう50a新植、今年50a植栽の予定。
- 広沢千代子 〈司会〉 広報課長 山中幸三

歳くらいいまでの男女を合わせるとだいたい七百人ぐらいいるようです。でも、ここに池田君がおりますが、酪農家ではほとんど決っているようですね。花やさんなんかもそうですね。ですから、その辺どういった原因があるのかなと思つているんです。

やはり、農家経営の中で配偶者が嫁いで来るような魅力のあるもの、魅力をもたせる農業経営が必要なのかなと思っていますけどね。

池田 酪農家の話しが出ましたが、よく考えて見るとほとんどが恋愛なん

はほとんど決っているようですね。花やさんなんかもそうですね。ですから、その辺どういった原因があるのかなと思つているんです。

やはり、農家経営の中で配偶者が嫁いで来るような魅力のあるもの、魅力をもたせる農業経営が必要なのかなと思っていますけどね。



池田桂一さん

です。酪農の場合には、結構自由時間が取れますから、遊ぶ時間というか女性と接する時間を自分で作っているっていうのが、大きな原因じゃないかと思いますね。「ミス牛乳」だつて八郷町へ来たんですから……。

神生 どこのミス牛乳なんですか。

池田 県の牛乳普及協会で募集したミス牛乳なんですが、一昨年ですか、町の産業文化祭に呼んだんですが、それがきっかけで、まったく農業なんかやつたこともない人なんですが、日立から瓦会に嫁さんに入たんです。

町長 ある程度そういったチャンスというか、時間も必要だと思いますね。

資金の関係は、だいぶ後継者の方が使

有機肥料のことですが、酪農家や養豚農家がたい肥を作るためにはいろいろ補助事業があるんですが、耕種農家にはないんですね。私は、これは少しおかしいと思うんです。いちごやさんの肥料成分と野菜やさんの肥料成分では、おのずと違うわけですし、野菜作らない畜産農家がたい肥を作つたて何になるんだろうと思うわけです。

たい肥舎は耕種農家が作つて、酪農家はそこへふん尿を捨てる。そのふん尿を今度は耕種農家がほかの物を混ぜて、自分の必要とする成分のたい肥を作れる。私はそういう考えでいます。そうした補助事業もあるにはあるので、今度ぜひ利用してください。

豚のふん尿処理にオガクズを使っているところもあるようですが、このオガクズも野菜農家や果樹農家には、非常にいいんじゃないかと思いますね。

以前、オガクズをふん尿処理に使っている農家を見て来たんですが、においもだいぶ少ないんです。これも有機肥料の確保には、相当役に立つんじやないかと考えています。

それから、神生さんの言われた低利

いすれにしても、男性に積極性がないとダメでしょうね。

農業も情報化の時代

それから、畜産農家との提携による有機肥料のことですが、酪農家や養豚

農家がたい肥を作るためにはいろいろ補助事業があるんですが、耕種農家にはないんですね。私は、これは少しおかしいと思うんです。いちごやさんの肥料成分と野菜やさんの肥料成分では、おのずと違うわけですし、野菜作らない畜産農家がたい肥を作つたて何になるんだろうと思うわけです。

たい肥舎は耕種農家が作つて、酪農家はそこへふん尿を捨てる。そのふん尿を今度は耕種農家がほかの物を混ぜて、自分の必要とする成分のたい肥を作れる。私はそういう考え方でいます。そうした補助事業もあるにはあるので、今度ぜひ利用してください。

豚のふん尿処理にオガクズを使っているところもあるようですが、このオガクズも野菜農家や果樹農家には、非常にいいんじゃないかと思いますね。

以前、オガクズをふん尿処理に使っている農家を見て来たんですが、においもだいぶ少ないんです。これも有機肥料の確保には、相当役に立つんじやないかと考えています。

それから、神生さんの言われた低利

うようになります。今年は利子補給の額を五十万ばかり補正いたしました。どんどん活用してほしいと思います。

それから、転作田の田んぼにバイブルハウスを作る場合には、後継者じゃなく生協との関係なんですが、これが一番困るんですよね。契約栽培なんですね。から契約量は引き取つてくれればいいんですけど、まあ実際には、金額を調整してもやむを得ないと思います。今

はその調整が出来ていません。これについては、農協とも話し合つてみたいと考えています。

自分で作付を計画しておもしろみが……

池田 一つお願いしたいんですが、今は情報化の時代ということで、コンピュータの導入といいますか、そういうものが注目されていると思うんで

みたいために、後継者とか嫁不足、そういう中で、後継者とか嫁不足、そ

ういったものに対処するためには、農村全体がどんなふうになればいいのか、こんな生活は不便だと、生活環境などの問題もあると思うんですが、鶴井さんどうですか。

鶴井 やっぱり、初めのうちはお

いが気になりました。



鶴井靖子さん

池田 今、ふん尿を処理する時に薬

材を入れるとおいが消えるという商

品があって、畜産農家ではだいぶ使

ているんですけど、使つても完全には消

えないんですよ。

神生 さつき話しに出た木炭の木酢液っていう商品ね。この脱臭効果がものすごいんですよ。私も真原さんに言われて使つたんですが、マルチをやつ

てかん水しますと、そのたい肥だけ全

整とか、いろいろやつてあります。農協とも話し合つて見たいと思います。

池田 もう技術面で農家が農協や役場に指導を求めるという時代じゃないんですね。いろんな情報をもらつて、それで、いろいろ対応したい。

池田 最近は、農業そのものが非常によく変わつて来ていると思うんですが、そういう時代だと思うんです。

司会 最近は、農業そのものが非常によく変わつて来ていると思うんですが、そういう時代だと思つてます。

●新春放談“八郷町の農業を考える”



広沢千代子さん

然なくなってしまうんです。木酢液を五百倍くらいに薄めた液ですけどね。地力もかなり良くなつて、脱臭効果もあるということだから、その木炭も木酢液もいまブームなんですね。土壌改良資材としてね。だから畜産でも結構面白く思うんですが。

池田 あります。そいつたえさを牛に食べさせると、ふん尿がにおわなつていうわけにはいかないんですよ。

司会 広沢さんは、最初から農家に嫁に行くという考えていたんですか。

広沢 私は勤めていたんですが、親がやはりたばこをやつていて、忙しい



神生賢一さん

うか親がハツラツとして、おもしろく、施設関係の導入が遅れていると思うんです。これから伸びるのは、やはり施設を利用した農業だと思うんですよ。

司会 今度は、将来こんなことをやつてみたいとか、農業もこんなふうになればいいとか、正月ですから夢のような話しても結構ですからお聞きしたいと思います。

神生 もう少し活力があるというか、農業が基本になる町づくりがもう少し進んで、生き生きと農業が出来る町に出来たらいいなあと思います。

司会 個人的に計画しているようなことは。

神生 規模拡大したばかりなので、もう少しこの規模でやつて行こうと思いますが、ハウスが広域農道のすぐそばなので、あそこに店を作つてそこで

出でます。八郷町の専業農家は、多分地区十人くらいだと思つてます。八郷町でだいたい八十人ぐらいですね。そこで、やはり八郷町は水と緑というか、自然のたくさんある人情の町つていうか、そういう町づくりを進めて行つて欲しいと思っています。

それから、準町民ですか。そういうた会員証みたいなものを町が発行して、この会員券をできれば十万円くらいにして都会の人たちに買つてもらおう。そ

して販売も出来る、そういうようなことは全然ないです。自分たちである

程度計画して、今度はこんなふうにやろうとか、作ったものを批評してみて、面白みつていうのがどんどん分かってくるんですよ。

ですから、自分の子供にもやれとは言わないけど、さつき町長さんがおしゃつたように、魅力のある、何とい

うか親がハツラツとして、おもしろく、施設関係の導入が遅れていると思うんです。これから伸びるのは、やはり施設を利用した農業だと思うんですよ。

司会 今度は、将来こんなことをやつてみたいとか、農業もこんなふうになればいいとか、正月ですから夢のような話しても結構ですからお聞きしたいと思います。

トシネルがぬけた時にどう対応していくのか

池田 新春ですから夢のようなことを言うのですが、やはり将来的に見た場合、八郷町の専業農家は、多分地区十人くらいだと思つてます。八郷町でだいたい八十人ぐらいですね。そこで、やはり八郷町は水と緑というか、自然のたくさんある人情の町つていうか、そういう町づくりを進めて行つて欲しいと思っています。

町長 そついつた会合があれば、結構いろんな交流も出来るしね。

広沢 農業大学には入つてているんですけど、忙しい時期とかにぶつかるとなかなか行けないのが現実なんですけどね。

司会 どうですか鶴井さん、何か夢みたいなものがありますか。



山中広報課長

は鉢田町とか旭村に比べると、だいぶないかという気がします。

司会 広沢さんどうですか。

鶴井 まだ農家のことは分からんんですけど、やはり消費者の身になつて、このいちごを買ってよかつたな、また同じいちごを買いたいなつて言われるようないちごを作つて行きたいと思つています。

広沢 酪農の方なんかは、結構夫婦でいろいろな集まりがあるようなんですね。ですから、もつと施設を利用した農業というものを普及してもらえばと考えています。

司会 田中さんはどうですか。

田中 いちご生産者の組織をもつて、それを、我々もやりがいがあるんじや

いなつて思つています。

それから、要望なんですが、八郷町

●新春放談“八郷町の農業を考える”

しっかりとしたものにしたいということです。それと、自分の夢なんですが、もう少し面積を増やしたいなって思います。でも、なにせ女房と二人なものですから、少反別でいいものを高く売ります。



田中 芳さん

つて行こうと考えています。

町長 野菜やさんでもいちごやさん

でも同じなんですが、出荷する時にハ

ガキかなんか入れてやつたらどうです

か。たとえば、「汗水流しながら一生

懸命作りました。食べましたらその結

果をお知らせください」とか、書いて

ね。個人に売る場合には、やはりそ

いつたものを入れてやると、消費者の

声も聞くことができるし、いいんじや

ないかっていう気がします。やはりみ

んなと同じようなことをしていたので

は先へ進まないし、だれでも一円でも

高く売りたいわけですからね。

司会 町全体を見て、農業は農業

企業は企業でこうしたらいんじやな

いか、というような点ではどうですか。

池田 やはり働く場所は作らなくち

やならないでしようね。

それから、今よく朝日峰のトンネル化の話しが出ますが、トンネルがなければ、八郷町の農業ないし八郷町はバ

ラ色みたいな意識に町全体がなってき

ていると思うんですけど、それに伴なう研究といいますか、それに対してもう対応して行くか。もしトンネルが出来たら地価はどのように上がるか。

農業形態はどのようになるか。そういうことはまだ検討されていないよう

に思います。町の土地の所有者がほとんど町外の人だったなんていうことになってしまったら、私たちが望んでい

なっています。早い機会に農業者を

交え、こうした将来の町づくりを話す

機会が出来ればなあと考えています。

つてしまします。早い機会に農業者を

交え、こうした将来の町づくりを話す

機会が出来ればなあと考えています。

水と緑の残された八郷町は作れなくな

つてしまします。早い機会に農業者を

交え、こうした将来の町づくりを話す

機会が出来ればなあと考えています。

ゴルフ場の誘致は地権者の意向もあつて

町長 農業をやめていった人たちの雇用の場というのも確保して行かなくちゃならないと思います。

それから、朝日峰のトンネル、あれが開通した時には、町にも相当開発の手が入ると思います。その時になつて土地の虫食いや乱開発をされないよう、土地の利用計画も早急に作らなくちゃならないと考えています。

池田 あとゴルフ場の問題がありま

すね。いまいくつですか、町でやろう

としているのは。

町長 五つです。

池田 もうそのくらいでいいんじやないですか。

町長 一応これで凍結ということに

して、やはり、地権者から申請が出れば許可される、というようなことが往々にしてありますからね。

司会 いろいろお話ししていただいたん

でも、やはり、地権者から申請が出れば許可される、というようなことが往々にしてありますからね。

今日は、大変いいお話しをお伺いいたしました。いずれにいたしましても、

八郷町は農業が町の基盤であると考えております。従つて、今後も出来る限り皆さんの要望や夢を実現するために、

いろいろ努力をしてまいりたいと考えています。本日はお忙しい中、本当に

県の方がなりますかどうかね。誘致してほしいという所は何カ所か来ていました。今は山林やその周辺が荒廃しているわけでしょう。そうすると、やはり地権者的人たちは、自分の土地を早く

貸借でもなんでも換金したいという考

えがありますからね。行政としてはつらいところなんです。住民の方が必要だと思って

していることを、そのままダメですと

いうわけにも行きませんしね。

司会 土地の問題つていうのは、非

常にむずかしいんですね。あくまで

も権利は個人個人が持っているわけで

すから。最後は個人がしっかりしても

らわないとね。

町長 亂開発っていうか虫食い状態

を防ぐには、やはり町でも都市計画

法の指定を受けて、そういうもので規制する。そうすればかなり規制する

ことも出来ると思います。今の農業振興法ですと、農用地に指定されている所がありますし、農振地区の解除に

ます。二十五回結婚説で行くと、親父さん

がだいたい五十歳、会社でいつたらも

うすぐ定年ですね。それで、二十五歳

で結婚して三十歳までは見習い。そし

て三十歳になつたら専務、親父さんは

六十歳になつたら会長になつて引退。

それがはそろそろ四十歳で社長。とい

う形で流れて行けば、農業もそれほど

厳しいものでもないかなつて思うんで

すね。

今日は、大変いいお話しをお伺いいたしました。いずれにいたしましても、

八郷町は農業が町の基盤であると考えております。従つて、今後も出来る限り

皆さんの要望や夢を実現するために、

いろいろ努力をしてまいりたいと考えています。本日はお忙しい中、本当に

この辺で町長にまとめをお願いして今日の座談会を閉じたいと思います。

これからは農家も

土曜日を定休日に

町長 最後になつてしましましたが、まあこれからは、農家も土曜日を定休日にするような努力が必要だと思いま

すね。土曜日は市場への出荷もないわけですからね。それと二十五歳結婚説なんですが、二十五歳で結婚をする、家庭内労働力は三・五人になるんです。こういう農家は、労力的にも楽になるし、活気のある農業経営が出来ると思

います。

謹んで、新年のごあいさつを申し上げます。

新春にあたり、皆さまがたのご健勝を心からお祈り申し上げます。

私は、町長就任

以来、財政の健全化、町民と共に行政を基本理念と

して町づくりを進めてまいりました。

お陰さまで、財政状況も好転しつつあり、対話の中から多くの教訓を得ております。



●新年のごあいさつ

輝かしい一九九〇年の年頭にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

私、このたび八郷町議会議長

に再度選任されましたことは、誠に光榮に存じます

と共に、その職責の重大さを改めて痛感しているところでございます。



町づくりにこん身の努力を

当町におきましては、これまで、教育施設の充実や道路整備、福祉サービスの向上などに努めてまいりましたが、厳しい財政事情の中で、これらの事業も着

第一常磐線や北関東横断自動車道、グレーターつくば構想など、次々と大型プロジェクトが具体化し、大きく変わろうとしております。

議会といたしましても、これら

いうまでもなく、地方行政は住民生活に密着した環境整備、教育、福祉の向上という課題を常に背負っております。

今後の行政運営にあたっては、

「希望とやすらぎのまち」づくりは、八郷町にかかるすべての皆さまの共通した目的であります。

ります。

町議会第四回定期例会が、十二月十八日から二十五日まで八日間の日程で開かれ、昭和六十三年度各会計決算の認定など十七議案が原案通り可決されました。

なお、二十二日には、正副議長の改選が行われ、議長に山田保副議長に大久保芳太郎の両氏が選ばれました。可決された議案の主な内容は、次の通りです。

63年度会計の決算を認定

一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計の昭和63年度決算が認定となりました。

各会計の概要是、広報11月号に掲載の通りです。なお、水道事業会計は、収益的支出の額に誤りがあり、これを四億四百四十万五千四十七円と訂正し、認定されました。

庁舎建設基金の設置条例

老朽化した役場庁舎の建設に備え、計画的な資金の確保をはかるために、庁舎建設基金の設置に関する条例が作られ、毎年、一般会計の中から五千万円以上を積み立てることになりました。

新しい議会構成決まる

議会から

議長に山田氏、副議長に大久保氏

今年度会計の予算を補正

今年度の各補助事業費の決定、庁舎建設基金の積立、町職員の給与改定などに伴ない、一般会計は二億九千五百一万一千円が増額され、歳入歳出予算総額は六十三億八千一百一万二千円となりました。

なお、国民健康保険特別会計、水道事業会計も職員給与の改定で増額され、国保会計の予算総額は十八億七百四十五万二千円。水道事業会計は、収益的収入が三億七千九百五万円、支出が四億三千五百一十一万四千円となりました。

『新しい議会構成』

▽議長 山田 保

▽副議長 大久保芳太郎

▽総務委員会 ○島田重郎 ○仁平一郎 上田孝之 関忠治

○立光 小松崎長太 山田保足

▽教育民生委員会 ○大場長一

○海野重俊 伊藤昌次郎 松崎唯夫 大久保芳太郎 富田新一

▽産業土木委員会 ○川井伸夫 ○矢口喜七 小松本幹三 吉川勇 桜井盾夫 木村利 永井清

(◎は委員長○は副委員長)

冠婚葬祭の簡素化を推進

区長さんらにアンケート



社教のひらば

最近の結婚式、葬式など冠婚葬祭は「華美や虚礼に過ぎ、無理、無駄がある」というような声が多く聞かれます。

またこれらに対して、「もう少し簡素に行う方法があるはず」という、簡素化への要望も、町民の方々から聞かれます。

そこで、町公民館では、八郷町生活改善推進協議会を強化して、冠婚葬祭簡素化運動の推進を図っています。

先日、開催しました同協議会でも、今後の運動の進め方などを協議しましたが、従来の決まりを見直し、時代に沿った内容で再検討すべきとの結論になりました。

また、公民館では、各区長さんを対象に、これら冠婚葬祭に関するアンケートを実施しました。その結果、次のような回答が得られました。そして、これらを参考にしていただき、それぞれの区・班などで集まる機会を利用し、各地

区で無理なく実施できる冠婚葬祭の取り決めを協議していただき、これらの内容を集約して、簡素化を推進していくことになりました。

皆さんのご協力をお願ひいたします。

〔新生活運動に係るアンケート〕

調査区一四九区
回収区七二区

〔結婚式について〕

華美になつてゐる……………

一般的に普通だ……………

簡素化している……………

○ご祝儀はどの程度ですか

一万円程度……………

二万円程度……………

三万円程度……………

〇式場について

ホテル・式場等……………

国民宿舎……………

自宅……………

〔葬祭について〕

一切廃止している……………

ホスターを使用する……………

集落で取り決めがある……………

○香典返しについて

取り決めはない……………

集落は廃止、一般へは返す……………

- 手伝いさんへの心付け 廃止している……………
- 受けている……………
- 一切受けない……………
- 改善している……………
- 改善したい……………
- 出産祝、病気見舞について
- 自由にしていてる……………
- 自宅へ見舞う……………
- 医院、病院へ見舞う……………
- お祝金、お見舞金は
- 集落で取り決めがある……………
- 改善したい……………
- お返しについて
- 集落で取り決めがある……………
- 改善したい……………
- ご意見、ご提案に
- お答えします

(21)

対話のページ

町長さん こんにちは

ご意見、ご提案に
お答えします

当町では生活改善のとりきめをしておりますのでご協力ををお願いします
花輪盛籠等はポスターをご利用下さい
八郷町生活改善推進協議会

最近 集落の会合等で、労働青年たちから総合運動場に夜間照明がぜひほしいとの声を耳にいたします。隣接市町村では、ほとんど設置済みのようですが、働く若い人たちのためにも、夜間、スポーツが楽しめる運動場にしていただきたく、来年度の予算化を要望いたします。

宇治会 柴山 清 (64歳)

町行政の推進にあたり、種々ご協力をいただきありがとうございます。

町における社会体育活動の現状をみると、町民の自主的な

健康づくりとしてのスポーツ愛好会や家族ぐるみのスポーツ普及度の面では、他市町村と比べ、まだ低位にあります。今後は、住民のスポーツに対する関心を高め、余暇活用時代に応えられるスポーツ・レクリエーション活動を継続的に実践し、健康や体力づくりのための各種教室・大会を開催して、スポーツの定着化を図ってまいりたいと考えています。

そのためには、健康づくりや体力づくりを目的に整備された各施設を多目的に利用していくべき、また、地域の実情に応じた施設整備を進めるとともに、既存施設の有効利用を推進してまいります。

ご要望の運動公園施設への夜間照明の設置につきましては、前々から要望があり検討をしておりますが、建設費や維持管理費等の問題があり、なかなか実現できずしております。

今後、施設利用調査等を行い、利用頻度の高い施設への設置を町第四次総合計画の中での検討してまいりたいと思います。



（8）

表彰者の紹介

中小企業庁長官表彰

本団商工会々長に

第二十九回商工会全国大会の席上、経営改善普及事業に関する功労者表彰が行われ、八郷町商工会会長本岡朔さん（吉生・77歳）が中小企業庁長官表彰を受賞しました。



本岡さん

本岡さんは、昭和四十七年からこれまで、町商工会副会長・会長を長年にわたり務められたなど、商工業の発展に尽力されてきたものです。

県バラ賞ほう賞

町で二名（団体）受賞

元年十二月、サンレイク土浦で行われ、町から次の方々が受賞されました。

藤岡通雄さん・太田72歳



藤岡さん



潮田さん

藤岡さんは、地域のリーダーとして、農業の改善に取り組んで、議会の会長、農村基盤総合整備事業の副会長など、数多くの役職を務められ、地域のコミュニティづくりに、さらには、住みよい地域社会づくりに積極的に取り組んでこられたものです。

八郷町農業後継者クラブ

会長 潮田詔一さん

同クラブは、昭和五十八年四月に設立、現在、二十八名のクラブ員が、明日の農業の担い手として、農業経営の改善に、また後継者の地位向上に、それぞれの分野で農業に取り組みながら活動を続けています。

現在まで、町商工会副会長・会長をして区長を十二年間にわたり務められ、また、集落センター連絡協議会の会長、農村基盤総合整備事務の副会長など、数多くの役職を務められ、地域のコミュニティづくりに、さらには、住みよい地域社会づくりに積極的に取り組んでこられたものです。

藤岡さんは、地域のリーダーとして、農業の改善に取り組んで、議会の会長、農村基盤総合整備事業の副会長など、数多くの役職を務められ、地域のコミュニティづくりに、さらには、住みよい地域社会づくりに積極的に取り組んでこられたものです。

第三十回商工会全国大会の席上、経営改善普及事業に関する功労者表彰が行われ、八郷町商工会会長本岡朔さん（吉生・77歳）が中小企業庁長官表彰を受賞しました。

町で二名（団体）受賞

元年十二月、サンレイク土浦で行われ、町から次の方々が受賞されました。

藤岡通雄さん・太田72歳



藤岡さん



潮田さん

藤岡さんは、地域のリーダーとして、農業の改善に取り組んで、議会の会長、農村基盤総合整備事業の副会長など、数多くの役職を務められ、地域のコミュニティづくりづくりに、さらには、住みよい地域社会づくりに積極的に取り組んでこられたものです。

八郷町農業後継者クラブ

会長 潮田詔一さん

同クラブは、昭和五十八年四月に設立、現在、二十八名のクラブ員が、明日の農業の担い手として、農業経営の改善に、また後継者の地位向上に、それぞれの分野で農業に取り組みながら活動を続けています。

現在まで、町商工会副会長・会長をして区長を十二年間にわたり務められ、また、集落センター連絡協議会の会長、農村基盤総合整備事務の副会長など、数多くの役職を務められ、地域のコミュニティづくりづくりに、さらには、住みよい地域社会づくりに積極的に取り組んでこられたものです。

●専門医に聞く



子宮ガンは、子宮の入口でできる頸ガンと体部でできる体ガンとに大きく分けられます。従来、日本女性は頸ガンがほとんどの場合、早期発見を第一の目的として行わ

っています。この時に行われる細胞診は採取が簡単な上、その信頼性が非常に高いものです。集団検診の普及により頸ガンの早期発見が多くなされ、治癒率も向上しています。三十歳を過ぎたら、年に一度のガン検診をお勧めします。

とんどで、体ガンは比較的珍しい疾患とされていました。しかし、最近は、少しずつ増え「〇」バーメントを占めるようになり、今後も増加し続けると思われます。

子宮ガンは、子宮の入口でできる頸ガンと体部でできる体ガンとに大きく分けられます。従来、日本女性は頸ガンがほとんどの場合、早期発見を第一の目的として行わ

っています。この時に行われる細胞診は採取が簡単な上、その信頼性が非常に高いものです。集団検診の普及により頸ガンの早期発見が多くなされ、治癒率も向上しています。三十歳を過ぎたら、年に一度のガン検診をお勧めします。

また、不正出血や下腹痛、月経異常等の症状のある場合は、婦人科で適切な診察を受ける必要があるでください。子宮ガンは、一度腫内からの直接採取が必要です。

子宮ガンは他のガンに比べて比較的早期に発見しやすいものが多いのですが、更年期のための月経異常などと自己判断なさらな

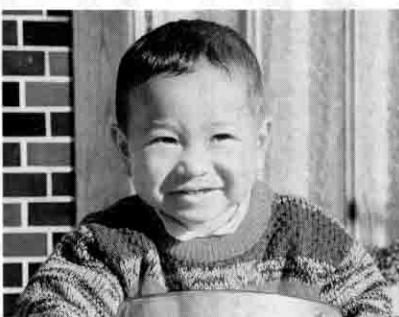
いでください。子宮ガンは、一度腫内からの直接採取が必要です。子宮ガンは他のガンに比べて比較的早期に発見しやすいものが多いのですが、更年期のための月経異常などと自己判断なさらな

大山寛之ちゃん（宇治会）

父 文男さん 母 三枝さん
昭和63年11月23日生まれ（一男）

テレビの「ひらけボンキッキ」にこにこぶんが大好きで、歌つたりはねたりして見てています。

健康で明るく思いやりのある子に育つてほしいです。



图画・イラストコーナー

習字コーナー

みんなの広場 皆さんができるページです。あなたの作品をお寄せください。



加良寿理 小石川香織 (10)



評 日本教育書道連盟審査員 岩波芳水
小幡小四年 櫻井ひろゆき

私もひとこと

ク リスマス。子どものころ、
「サンタがプレゼントを持ってくるまで起きているんだ」と

言つて、母に笑われました。
いつの間にか寝てしまい、朝、

赤い筆箱を見て大喜びをしました。
とても大事に使った事を思い出します。

いつまでも、夢は持ちたいものですね。

小幡 藤岡愛子 (42)

広 報を読んだあと取って置

いて、子どもたちに荷物を送るときに、品物を包んだりしてさりげなく入れて上げます。故郷の様子が伝わり楽しみと好評です。

須金 稲葉よし (80)

私の母は、一回目の広報クイズに応募して当選しました。すきなテレビカード、ホールペンをいただきました。ぜひ、私も当選したいです。

真家 森田久仁子 (13)

賞品のテレビカードのほかに、

小幡小四年 海東宏美

かぶん

まろ

小幡小四年 海東宏美

形もよく、伸びのある作品です。

力強くしっかりと書けています。
名前もよくできました。

特別に、フラワー・パークのホールベンをつけていましたが、現在は、残念ながらテレホンカードだけです。ごめんなさい。

でも、今月は、国民宿舎「つくばね」の宿泊券という、ビッグプレゼントが当たります。ぜひ、応募してくださいね。

半田 島田 忠 (31)

お

知らせコーナーのスペースをもう少し縮小し、町でのきごとの他に地域的なできごとも入れてはどうでしょうか。

野里から投稿お許しください。いつも石岡駅からいただいてきて楽しく拝読させていた

だっています。

読みやすく、親しみやすい文面に感心しながら読ませていただきたいと思います。瓦会出身の私にとつて、とてもなつかしいです。

な い季節です。「百葉の長

とも「百害あって一利なし」とも。

私もお酒は好きな方なので、気をつけて飲まなくてはと、思う昨今です。

美野里町 碓谷キエ (46)

広報クイズ 22

3つの答えの中から正解を選びハガキに書いて送ってください。

- ①新春放談、テーマは八郷町の何？
(A)農業 (B)商業 (C)工業
- ②町の平成2年1月1日現在の人口は?
(A)29,630人 (B)29,649人
(C)29,629人
- ③ファレノプシスの和名は?
(A)紫蘭 (B)君子蘭 (C)胡蝶蘭

〔応募の方法〕

☆ハガキに広報クイズ22と書き、答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢と「私もひとこと」などの意見や広報の感想、イラストなどを書いて送ってください。
☆今月はお年玉特別プレゼントとして、全問正解者の中から抽選で3名の方をペアで国民宿舎「つくばね」へ1泊ご招待。また、10名の方にフラワーパークの入場券をペアで差し上げます。

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
2009-3 八郷町役場広報課
☆締切日 平成2年2月15日
☆当選者の発表 本紙3月号

〔広報クイズ20の当選者発表〕

正解は1-C、2-A、3-Bでした。応募46通、正解38角の中から次の10名の方が当選しました。
矢口友子(根小屋) 飯村育子(山崎) 小林仁美(月岡) 大山真由美(鯨岡) 富田誠一(下林) 内田貴之(柿岡) 萩原真知子(上林) 菅谷順一(宮ヶ崎) 河合淳子(下林) 萩原志づ(月岡) =敬称略=

今日は、皆さんにドオーンと
お正月の特別プレゼントだよ!

今日は特に3組6名様を、全面改装された国民宿舎「つくばね」へ1泊ご招待いたします。また、フラワーパークの入場券をペアで10名の皆様にプレゼントいたします。広報クイズにご応募ください。



●やさと文芸――

筑波嶺の空より年の始まりし
出勤簿押し事務初めの頃を恋う
蘭玉を作らぬ家風守り老ゆ
鐘は百八身の煩惱をさと払つて待つ初日
人は心の持ち方一つ味は手塩の匙加減
寒苦忍んで咲く梅の花人も努力で実を結ぶ。

俚

俳

句

謡

綿

引

鼓

木

嶺

月

短

歌

吉

田

次

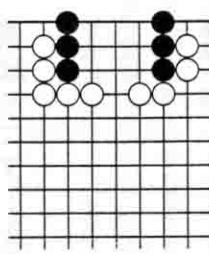
郎

明治より平成に生きて七度目の我の迎ふる干支の午年
人皆にいたはられつまた一つ重ねる齡ぞ　かたじけなしも
見て通るゴミ集荷所のゴミの山　これぞ　経済大国の縮図かも

今月号は、選者の先生方の作品を紹介いたします。
来月号からは、また皆さんからお寄せいただいた作品
をご紹介していきます。

詰碁出題 九段 武宮正樹
黒先活・7手まで

3分で1級、1分で有段者。
ヒント=左右同形中央に手。



詰碁出題 八段 北村昌男
ヒント=角の力で逃走を止め、
その次は……。

8分で2級、5分で初段。

有段を目指して



元気いっぱい少年スキー

少年スキー教室が、1月5日と6日の2日にわたり、小学4年生以上40名を対象に行われました。

一行は、1月4日夜7時、中央公民館を元気いっぱいに出発し、翌日から2日間6～7人ずつのグループに分かれて指導を受けました。

なお、最終日には、バッヂテストも行われ、練習の成果が競われました。3級以上の合格者は次のとおりです。

〈3級合格〉富田暁子（小幡・6年）永瀬茂紀（柿岡・6年）富田絵梨子（小幡・6年）海東優子（上青柳・6年）内田大輔（柿岡・6年）

〈2級合格〉市村利明（柿岡・5年）本岡知久（柿岡・6年）本岡将来（柿岡・5年）小松友行（瓦谷・4年）助川典彦（小幡・6年）

青空に手づくりたこ

町たこ上げ大会が、1月7日の日曜日、総合運動公園で開かれました。

自作のたこを手に集まつた参加者は、まず、制作技術や絵柄の表現等を対象に地上審査（写真）を受け、次いで、安定度などを採点する高揚審査を受けました。

当日は、天候にも風にも恵まれ、参加者の皆さん、手づくりのたこを、おもうぞんぶん青空に飛ばしました。

小学校高学年の部

○優秀賞 永井明博（山崎・5年）

○佳 作 小原直子（下林・5年）

○特別賞 馬込明美（下林・6年）

一般の部

○佳 作 松井勲・松井良成（阿見町）



お知らせ

小・中学校の 非常勤の先生募集

現在、国では教員の資質向上を図るため、小・中学校の新採一年目の先生方を対象に「初任者研修」を実施しておりますが、この新任教員を指導したり、校外研修に出た後の児童生徒の指導にあたる「非常勤講師」を募集しています。

小・中学校を退職された先生、今年度退職を予定されている先生、長い間教育現場で活躍された経験を、再びご活用ください。

★勤務時間 週三日（小・中学校）

週一日（中学校のみ）

★報酬 一時間三千三百六十円
☆旅費 一日千六百四十円以内
（報酬、旅費ともに見込み）

※詳しくは、最寄りの小中学校及び、県教職員第一課（☎〇二九二二二一八一一内線五四四）へお問い合わせください。

財形進学融資を ご利用ください

雇用促進事業団では、勤労者またはその親族が進学される際に、必要な資金の融資を行っています。

●融資を受けることのできる方

●財形貯蓄を行っている勤労者は事業主団体

●財形貯蓄を行っている勤労者は事業主団体

県政モニターを募集

県政に、皆さんの建設的な意見を反映させるため「平成二年度県政モニター」を募集します。

★応募資格 県内に居住する二十歳以上の方

★任期 平成二年四月から一年間

★申込締切日 二月二十八日（水）

★モニターの仕事 県の行政に対する意見や要望の提出。モニタ

☆融資の対象となる費用 入学金、授業料、寄付金、施設費、受験料および受験のための旅費や宿泊料、教科書代、下宿の敷金等

☆対象となる教育施設 高校、専門学校、大学、短大、職業訓練短期大学校、技能開発センター等

☆融資額 財形貯蓄残高の五倍以内で十万円から三百万円まで

☆返済期間 五年以内

☆融資利率 五・九七%

☆保証人 一名以上または財形信用保証機利用

☆申込先 最寄りの金融機関（銀行・信用金庫・農協等）

☆詳しく述べ 詳しくは、雇用促進事業団茨城

雇用促進センター（☎〇二九二二二一八八八）へ。

☆募集人員 三十二人

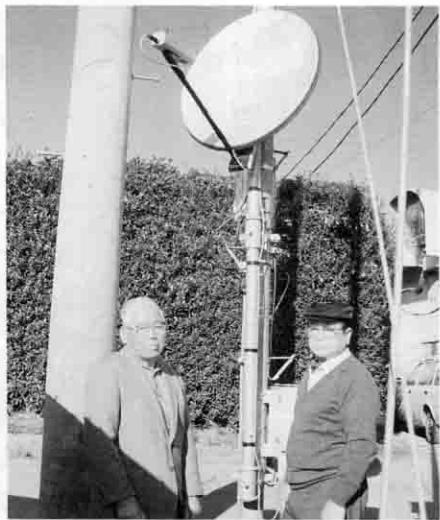
☆応募資格 県内に居住する二十歳以上の方

☆任期 平成二年四月から一年間

★申込締切日 二月二十八日（水）

★モニターの仕事 県の行政に対する意見や要望の提出。モニタ

町の話題・できごと

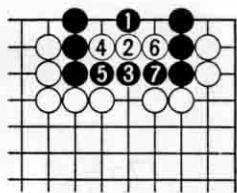


県内初、衛星放送の共同受信

大増テレビ共同受信施設組合（組合長田村義利さん、加入184世帯）では、このほど県内初のNHK衛星放送の共同受信アンテナを設置、話題を呼んでいます。

同組合では、昨年、大幅な施設の改修工事を行ない、その際、2ヶ月間ほど試験的に衛星放送の受信を行ったのがきっかけとなり、約100世帯の皆さんのが加入されました。

共同受信は、直径60cmほどのパラボラ・アンテナで受信した衛星放送信号を、通常のテレビ信号に変えて各家庭に伝送、加入者宅のテレビに設置した「コンバーター」で受信するもので、費用も個人で設置するよりも格安ということです。



有段を目指して

解答

詰碁正解 3カ所ある中央のうち、一線の黒1が好手で、白2以下の追及には7までセキの活。

詰将棋解答 2二角、3四玉、2四金、同玉、1四飛成、同玉、2五銀まで7手詰め。

〈解説〉 1一角と打つと最後に玉が1三に引く手があり、詰みません。2二角の次に金と飛を連続捨ての心地良さ。なお2二角、4二玉なら4四角成以下詰みます

かけ声も威勢よくもちつき大会

瓦会保育所では、12月21日、毎年恒例となっている「もちつき大会」が行われました。

この日は、サンタクロースにふんしたお父さんからクリスマスプレゼントなども手渡され、一足早くお正月とクリスマス気分と一緒にあじわっていました。

子どもたちの、「ヨイショ、ヨイショ」のかけ声の中、つきあがったものは、さっそくお母さんたちにきな粉もちやおしるこにしてもらい、みんなそろっていただきました。

なお、このもちつき大会、父母の会の協力で行われたもので、材料のもち米なども父兄の皆さんから寄付されたものです。



一全議への出席。県が送る文書への回答等。

※申込方法、詳細については役場広報課（内線二一五）へお問い合わせください。

ありがとうございます

○芦穂保育所へお手玉百二十個

○同保育所へ葉ぼたん四十本、ミニ門松六十個 上曾底 静江

○小幡小学校へ油絵

○同小学校へ書額付 岩間町 是永仁

○同小学校へ集塵機 小幡 岡崎勇

○同小学校朝礼台修理 小幡 塚本操

○同小学校へリウム風せん五百

木崎次男 上青柳

○同小学校へヘリウム風せん五百

木崎次男 上青柳

2月のテーマ

月	寝たきり老人の床ずれ予防
火	虫歯がないのに歯がしみる
水	幼児のどもり
木	疲れ目
金	花粉症について
土・日	おしつこがもれる（女性）

健康テレホンサービス
☎(土浦) 22-2600 (県保険医協会)

1月	町県民税	4期
2月	国民年金保険料1月分	4期
	固定資産税	
	国民健康保険税	6期
	国民年金保険料2月分	

今月の納税



●ようこそ八郷の仲間(10)

星がとつてもきれいな町

向原

土橋弓子さん

問 ご出身はどちらですか。

答 宮城県の仙台です。主人の転勤で東京に一年ちょっといて、昨年の三月にここへ来ました。

問 ご主人の転勤でまたほかへ引越す可能性もありますか。

答 全然ないとは言えないでしょけど、子供たちも落ち着いたところですし、もう引越しもしたくないし、転勤になればおそらく単身赴任になるでしょう。(笑)

問 八郷町の印象は。

たま八郷町の出ている本を見ていいところだなって思っていましたので、自然にここへ来ました。空気が澄んでいて、星がき

自然に抱かれて

問 子供たちの反応は。

答 ここへ来たときに、下の子が芝の上にねこんで空を見てるんです。やっぱり解放感つ

うんですけど、まだ子供も小さ

いしね。

家の前に大きな桜の木がありし、杉木立の上から月が出て、本当に自然に抱かれているっていう感じで満足しています。

問 ここへ永住しますか。

答 ええ、永住希望です。雪

も降らないしね。

【紹介】夫と子供四人に囲まれ、自然大好きで明るい奥さん。

「うさぎおいし……」のふるさ

れいでしょ。ウグイスも鳴いていたり、いいですね。みんなに「いいですね」ばかり言っているんです。

問 近所づきあいなんかは。

答 子供の同級生のお母さん

園芸教室

茨城県フラワーパーク
木村 照夫
ファレノプシスの魅力

ファレノプシスの原生地は、台湾からマレーシアへかけての高温多湿な東南アジアです。ラン科の植物で原種は約七十種。和名では「胡蝶蘭」としてよく知られています。

「胡蝶蘭」としても花の優美さです。花はまるで蝶の形をしていて、干し柿やタルぬきなどにして食べるんですけど、この柿は特においしいですね。

野菜も近所からいただくんですが、たんせい込めたというか暖かさを感じられます。

とか、近所の方には「家族同様よろしくね」なんて言っていた

だいて、とても良くしてもらつています。

趣味とか夢は。

答 特別ありません。公民館でいろんな教室が開かれているのを広報でみて行きたいとは思うんですけど、まだ子供も小さ

いしね。



石塚久美(20)さん

趣味はスキ。理想の男性は堅実な人。四月からは幼稚園の先生という明るい学生さん。川又在住。



茅が出て、二度花が楽しめます。

管理は、洋ランの中では最も高溫を好みますので、冬期でも十八度から二十五度が必要です。昼夜の温度差は十度位が理想的です。

置き場所は、レースのカーテン越しでは強すぎますから、

度から二十度が必要です。昼夜の日光が半日ぐらい当たる場所が好ましく、春から秋にかけては、ガラス越しでは強すぎますから、

寒冷紗などで遮光してやるとよいでしょう。

水は、春から秋にかけて十分に、秋の半ばからは控え目にします。

肥料は、最低温度が十五度以上になった五月から十月の間に、液体肥料の千五百倍液を施します。

体肥育を併用すると効果的です。

